

3学期の遊び（表現遊び）

R6.2.16

作ることが大好きな子どもたちは、『どうぞのいす』の絵本を見ると次々にお話に出てくる物を考えて作っていき、どうぞのいすごっこが始まりました。作ったものでごっこ遊びを楽しんでいく中で、次第にみんなと一緒に歌ったり踊ったりして表現する楽しさを感じ、自分のイメージや考えを友達に伝えながら繰り返し遊ぶことを楽しむことができました。



「どうぞのいすに釘も付けよう」「大きな木も作ろうよ」
アイデアを出し合い、友達と一緒に作り進めていきました。

「大きな～木の下には～♪」



「トントントン、トントントン、釘を打つ～♪」



「どんぐり拾いでとっても疲れているロバだよ」

友達の姿に刺激を受け、真似してやってみようとしたり、様々な表現を楽しんだりしています。



戸外では、友達と誘い合ってドッジボールや鬼ごっこをしたり、固定遊具や縄跳び等に繰り返し挑戦したりして、体を動かす楽しさを味わっています。

「見て見て、すごいでしょ！」

